

MIA

JICA



クイズで学ぶ
ネパールってどんな国？



全6問・2択か3択です。

① ② ③

正解と思うものを選んでもください。

次々いきます！

セミナー開始は
14時00分@仙台

Q1 ネパールでは何時？

- ① 13時00分（1時間前）
- ② 11時30分（2時間半前）
- ③ 10時45分（3時間15分前）

A | ネパールでは

③ 10時45分（3時間15分前）です。



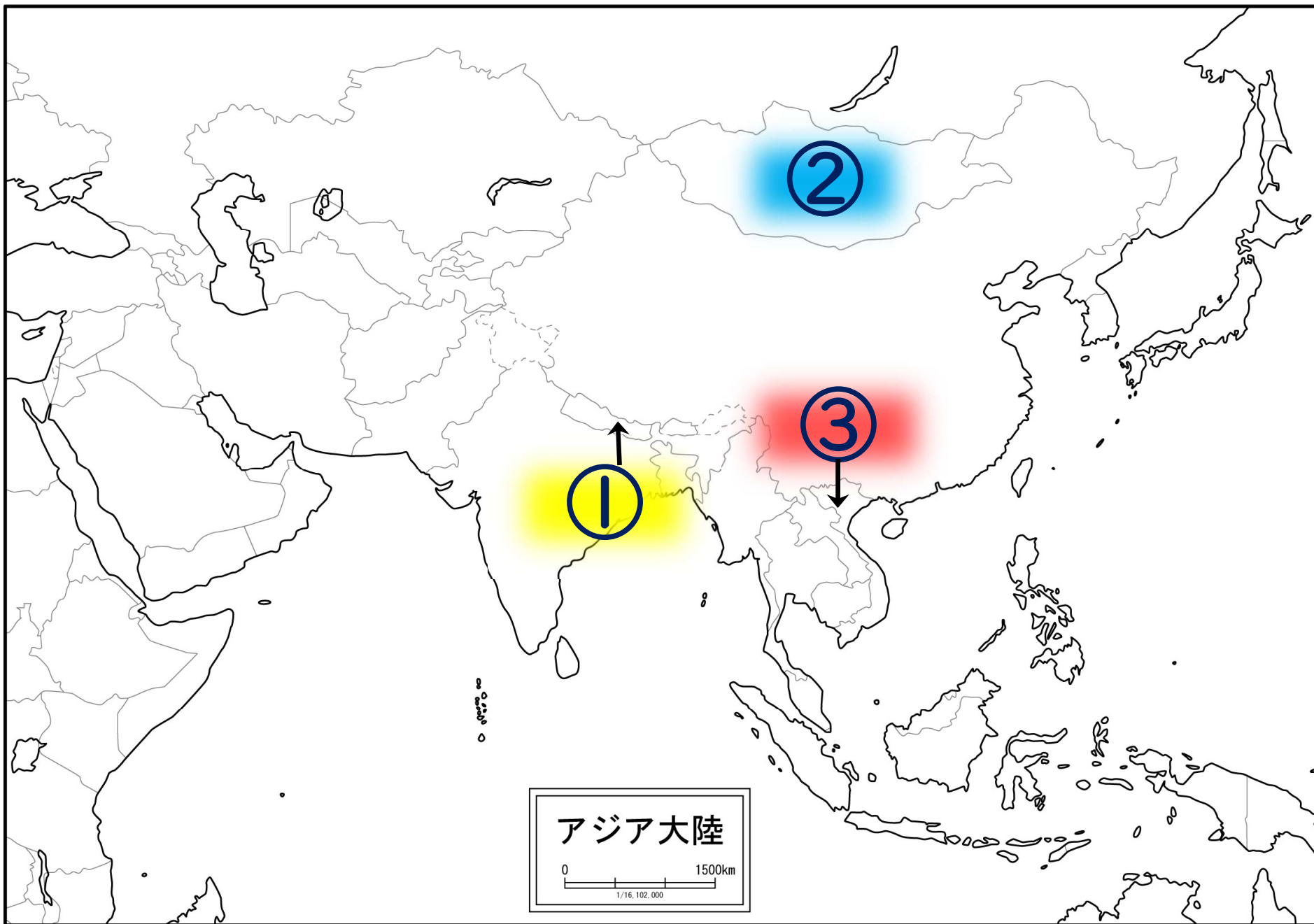
ネパール人は、面接や仕事などオフィシャルな場面では時間はしっかり守ります。



プライベートな待ち合わせや、イベントの開始時間などは、始めたい時間の1時間前を設定すると上手くいくことが多いかも...



Q2ネパールはどこ？



ネパールは中国とインドの間に挟まれた小さな内陸国です。

地形は大きく3つに分かれ、雪がまったく降らないところもあります。

- ①Mountains (ヒマラヤ山脈地帯) : 標高7~8000メートル級
- ②Hills (丘陵地帯) : 標高3~4000mで「丘」と呼ばれてしまう...
- ③Terai Plains (タライ平原) : 南部の平野。象やサイ、トラの住むジャングルもあり。

プレート運動によりヒマラヤ山脈ができ、今も約5mm/年隆起しています！

=地震活動がとても盛んな地域です。

2015年の地震(M7.6)は1934年の地震(M8.1)に次ぐ規模でした...

タライ平原にはルンビニ村という所があり、そこで仏様が生まれたといわれています。
※●の辺りです。



Q3 公用語であるネパール語を
母語として話すのは人口のうち
約何パーセント？

① 77%

② 44%

③ 22%

A3 ネパール語を母語として話すのは 人口のうち

② 44%です。

ネパールは多民族・多言語国家で、2011年に行われた国勢調査によると、公用語のネパール語を含め、マイティリ語、ボージュプリー語、タルー語、タマン語など計122言語が存在します

若者は母語ではなくともネパール語はしゃべれ、プラス他の言葉を話す感じの人が多いです。町から離れると日本の方言のように一族毎に少しずつ言葉が異なることも...

タル族の村に行くと年配の人にはネパール語は通じなくて、村人の若者たちに通訳してもらうことがありました...

ナマステ！
(こんにちは)

Q4 の「ナマ」ですが
(有力な) 語源は

- ① 薄いパン「ナン」と同じ
- ② 南無阿弥陀仏の「ナム」と同じ
- ③ 地震予知能力にあやかり
「ナマズ」と関係

A4 ナマステの 「ナマ」語源（有力説）は

②南無阿弥陀仏の
「ナム」と同じ、です。

／
サンスクリット語の「ナマス」:相手への敬意が語源で、仏教典の同じ単語を漢字表記したものが南無というのが有力な説です。
＼

Q5 ネパール料理の代表 ダルバート

豆スープ（ダル）+白米（バート）のセット

ネパールではお店で頼むと同料金で
お代わりし放題である。



① YES !

② NO !

① YES！お代わりし放題です。

[参照：ダル・バート食べ歩き紀行（第1弾@ヘランブ村） JICA HP内](#)

日本人で言えばご飯と味噌汁の感覚で、庶民は毎日食べるもので「ネパール人の主食は日本人と同じく白米とスープです。

一方「ナン」はインド・ネパール発祥ではなく、ペルシャ（今のイラン周辺）料理のもの。ムガル朝（トルコ系イスラム王朝）時代に北インド・ネパール周辺に広がったものとのこと...



ネパールの伝統的なメイン料理はダルバートのほかに
タルカリ、モモ、チャウミン、ネワリセット など

↓↓↓写真で少しご紹介↓↓↓



←ネワール族の「カジャ」
と呼ばれるセット
※白米ではなく Beaten Rice
平たく潰して乾燥したお米が主食！



↑「チャウメン」(焼きそば)



← 元々チベット料理の「モモ」
(蒸し餃子)

Q6 宮城県で暮らすネパール人は
2013年6月→2021年6月（8年間）で

① 約2倍になった

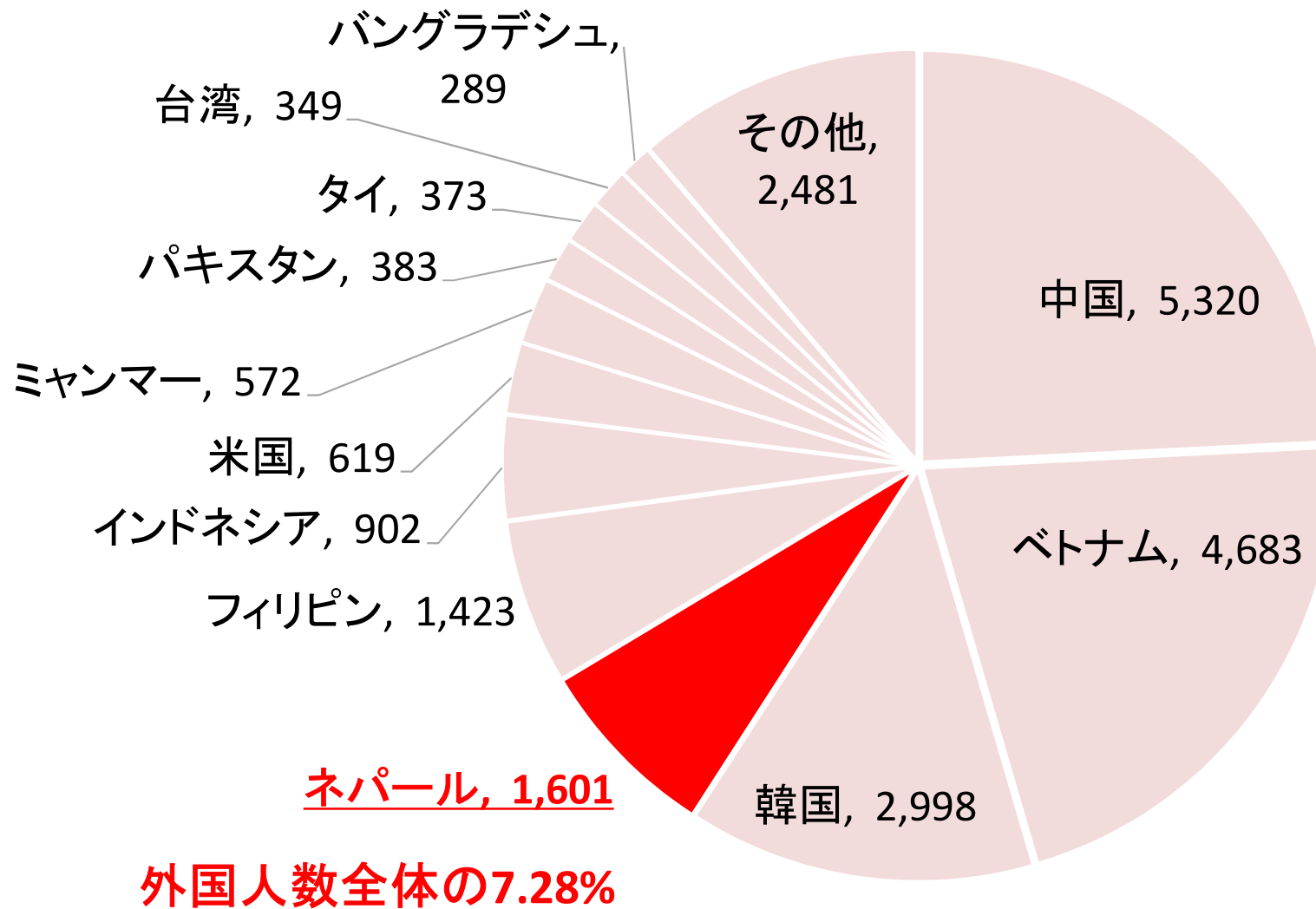
② 約8倍になった

A6 宮城県で暮らすネパール人は 2013年6月→2021年6月（8年間）で

② 約8倍になりました。

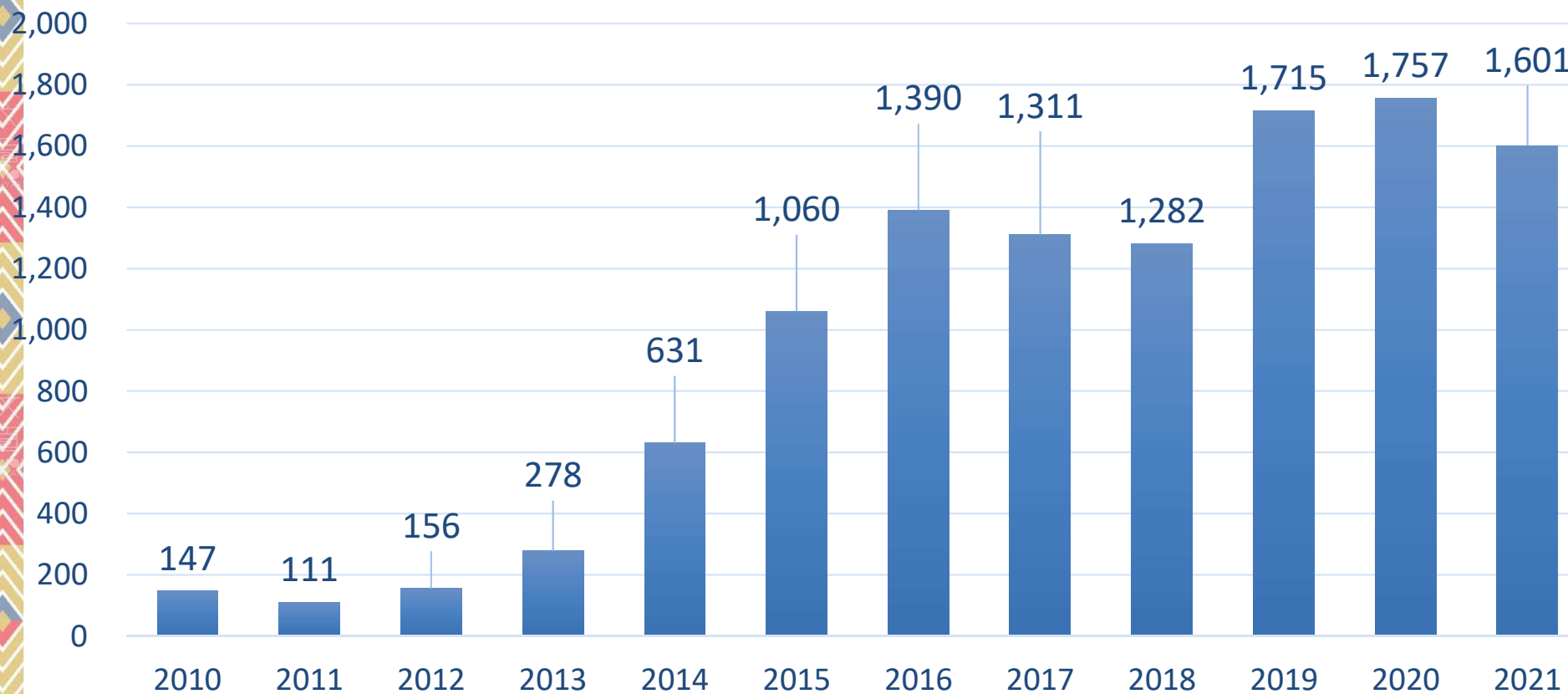
仙台市
では
11.45%

	在留外国人統計								
	2013年6月			2017年6月			2021年6月		
	全体	ネパール		全体	ネパール		全体	ネパール	
人数		%	人数		%	人数		%	
宮城	14,508	196	1.35%	19,417	1,224	6.30%	21,993	1,601	7.28%
全国	2,049,123	27,588	1.35%	2,471,458	74,300	3.01%	2,823,565	97,026	3.44%
青森	3,947	37	0.94%	4,912	117	2.38%	6,141	93	1.51%
岩手	5,460	26	0.48%	6,460	81	1.25%	7,695	113	1.47%
秋田	3,702	44	1.19%	3,812	87	2.28%	4,200	88	2.10%
山形	6,236	36	0.58%	6,628	55	0.83%	7,730	130	1.68%
福島	9,489	113	1.19%	12,518	502	4.01%	14,712	490	3.33%



2021年6月末現在 法務省在留外国人統計より

宮城県内におけるネパール人数の推移



※法務省在留外国人統計より。

2021年のデータのみ6月末時点、その他はすべて12月末現在。

政体：連邦民主共和制（大統領制）

公用語：ネパール語

他にマイティリ語，ボージュプリー語，タルー語，タマン語など多言語

首都：カトマンズ

面積：147,181 km² 人口密度：209.65人/km

通貨：ネパール・ルピー（NPR）

気候：高山気候（8000m級の高峰を含むヒマラヤ山脈が存在！）

宗教：ヒンドゥー教徒80.6%，仏教徒10.7%，イスラム教徒 4.2%，他 4.5%

産業：農業が主たる産業。観光業も盛ん。

リソース：[駐日ネパール大使館](#)

世界で唯一四角くない国旗

真紅：国花シャクナゲ
国民の勇敢さ

青： 平和

三角形：ヒマラヤ山並
ヒンドゥー教と仏教

月と太陽：持続発展への願い



＼今年2022年は／
日本・南西アジア交流年
日・ネパール留学生交流120周年

※このセミナーも記念事業に認定されています。

参照：[外務省 2022年日本・南西アジア交流年](#)